

# 多久駅周辺まちづくり新聞

## 【多久駅前おめかしプロジェクト!?!】

徐々にまちなみが形成されつつある多久駅北側。そんな駅前の未来の賑わいを一足早く体験できるプロジェクトが密かに進行中です。

キーワードは「イルミネーション」、「出会いと交流」、「みんなで参加」。

さて、どんなことになるのか…。多久駅周辺のすぐそこにある未来をみんなで共有できるような楽しい企画になればと思っています。



来年2月実施予定。  
詳細はあらためてお知らせします。

## ★「一般社団法人たく21」10月10日設立★



多久駅周辺の賑わいづくりを事業目的とするまちづくり会社「一般社団法人たく21」が10月10日に設立しました。そのことを市長にご報告に伺ったところ、早速、子育て世代への情報発信のヒントをご提案いただきました。市民の皆様もたく21の応援よろしくお願いいたします。

## 出店者募集中!

## (仮) 多久市まちづくり交流センターに出店しませんか?

多久駅北口に建設予定の(仮)多久市まちづくり交流センター内には店舗スペースが用意されています。そして出店者を大募集しています! 建物に人が集まったときに便利なお店や、人が集まるお店を募集します。小さなコンビニとか、ケーキ屋さん、パン屋さん、雑貨店なんかもいいですね。1区画15坪程度です。興味のある方、または興味のある方を知ってる方からのご連絡をお待ちしています。お気軽にお電話ください。(電話番号:050-3527-6896)

中核施設イメージ



## 「孔子の里紅葉まつり」が開催されました

11月14日(木)～24日(日)多  
久町の西溪公園・多久聖廟周辺  
で「孔子の里紅葉まつり」が開催  
されました。期間中は多久市内  
外からたくさんのお客様にお越し  
いただきました。今年は例年に比  
べ、一般のお客様が多く、来場者  
総数は約1万8千人！旅行会社  
企画の日帰り観光のコースにな  
っていて、大型バスは201台も来  
てくれました。公園内では様々な  
催し物もありました。今年、行き  
そびれた方は来年絶対行かれる  
ことをお勧めします。



西溪公園

## 12月8日開催！ 軽トラ市多久

毎月第2日曜日の朝8時から  
11時まで、多久駅北駐車場で  
開催されている「よって見んしゃ  
い！軽トラ市多久」。次回は12  
月8日(日)に開催されます。そ  
して特別イベントは「親子でつ  
くるクリスマスリース」。ドライフ  
ラーを使ったリースづくりです。  
皆さん、奮ってご参加ください。

材 料 費:500円

参加条件:親子優先

開始時間:9時から15組

10時から15組

(先着順)



親子で一緒に  
クリスマスリースを  
つくろう！

## 大盛況のJRウォーキング



皆さん、ようこそ多久へ！

JR九州さんが企画する多久聖廟と西溪公園をお散歩するJR  
ウォーキングが11月17日(日)に開催され、県内外から616名が  
参加されました。多久駅はたくさんの人でいっぱい！きっと、素  
敵な思い出をつくって頂けたと思います。

## 【事務局便り】

11月12日・13日の両日、「多久市まちづくり協議会」の3つの部会が  
開催されました。平成25年度の活動も半年が経過し、より具体的な課  
題を一つ一つ解決すべく、ほぼ毎月の会議では活発な議論が繰り広  
げられています。いつもながら思うのは、若い世代の新しい前向きな発  
想には感心させられます。アフター会議の席では、30歳そこそこの世  
代が「自分たちの子どものために」と真剣に語る姿が印象的でした。ま  
ちづくりは10年後30年後の未来を語る作業ですね。

### 都通り朝市

毎週火・木曜日

8時30分から11時

会場:都通りふれあい広場前

TEL:090-1365-5007(原口)

### 軽トラ市多久

毎月第2日曜日

8時から11時

会場:多久駅北駐車場

TEL:0952-74-2144(商工会)

発行:多久市まちづくり協議会

問い合わせ先:多久市まちづくり協議会(多久市商工会内)

TEL:050-3527-6896 / E-mail:[takumatidukuri@lagoon.ocn.ne.jp](mailto:takumatidukuri@lagoon.ocn.ne.jp)

次回の発行は、平成25年2月1日(土)です。

Facebookはこちら



# イベントサポーターのご紹介

# 多久駅周辺のにぎわいづくり

平成26年夏にJR多久駅北側に完成予定の(仮)多久市まちづくり交流センターは、多久駅周辺の賑わいづくりの核となる施設です。そしてこの施設の命題は交流人口を増やすこと。1日平均300人、年間10万人の人がここに集まってくれることを当初の目標にしています。

集客の仕掛けは一般社団法人たく21が率先して行いますが、多久市の既存の団体やサークルもそのお手伝いをしてくれます。今回ご紹介する5団体のうち3団体は、主にキッズスペースを利用されるお子様やお母様に喜んでいただけるイベントのサポーターです。定期的にイベントを開催し、子育て初心者のお母様方の溜まり場になってくれればいいな~と思っています。そして「孔子の里獅子舞」と「多久東部太鼓」は施設全体のイベントの時に、大いに盛り上げてくれます。

楽しい場所には人が集まります。そんな施設にしたいと思っています。

## 【朗読ボランティアひまわりの会】

主な活動は、視覚障害者の方のために「市報たく」の録音をすることです。また、月に1回高齢者施設で大型紙芝居や絵本の朗読ボランティアを行っています。また、『おはなしキャラバン』のグループでは、中央公民館で夏と冬に特別イベントとして、子どもを対象に読み聞かせや紙芝居を行っています。

ひまわりの会のメンバーは約20人、その中のおはなしキャラバンのメンバーは8人で元気に活動中です！



## 応援部隊大募集！

私たちが協力したい！子どもが大好き！というパワフルな個人・団体を募集しています。お問い合わせは、多久市まちづくり協議会(TEL050-3527-6896)までご連絡ください。

みんなが  
あそぼう



## 【親と子のブックランド】

今年で10年目を迎えた読み聞かせの団体。多久の民話や物語を素材にした大型紙芝居の作成や、エプロンのポケットから飛び出したぬいぐるみで進めるエプロンシアターなどの実演で、子どもたちをあっという間に童話の世界に引き込みます。図書館サポーターとして古くなった本のリサイクルサポートのお手伝いもしています。

## 【おもちゃ図書館ほたる文庫】

主な活動は、障害のある子どもや高齢者の方のために、布製の絵本やおもちゃを作成すること。作品は、児童館(社会福祉会館2階)に展示して、貸し出しを行っています。

作品は展示品ではないので、できるだけたくさんの方に利用してもらい、布製おもちゃの良さ・温かみを知ってもらいたいそうです。

紙芝居や絵本などの読み聞かせ

紙芝居や大型絵本などの読み聞かせ

布製の絵本・おもちゃの貸し出し

イベント時の獅子舞による演出

イベント時の和太鼓による演出

## 【孔子の里獅子舞】

ドラや太鼓に音に合わせて大獅子と子獅子が踊ります。大獅子は躍動感あふれる踊り、子獅子は軽快に動き回ります。団員は、現在小学2年生から中・高校生・大人まで総勢25人。毎週木曜日夜8時から9時30分まで旧北部小学校で練習に励んでいます。4面で紹介している「JRウォーキング」でも大活躍でした！

## 【多久東部太鼓】

和の伝統文化である和太鼓を通じて、礼儀・想像力・生きる力を育み、故郷の活性化を願い活動をしています。会員は、子どもから大人まで総勢24人。週3回月・水・金曜日の夕方5時から、旧東部小体育館で練習中です。西溪公園で行われた「紅葉まつり」にも参加されました！

(仮)多久市まちづくり交流センターの  
にぎわい！